

# ノンフィクションの恋を台本に。 嬉し恥ずかし恋愛話は、世界にひとつだけの 「ウェディング台本」に！

三交社



二人を取り巻く恋物語…「ウェディング台本」を大切な人たちへ贈ろう

誕生・結婚・死は人生における三大イベントと言えるだろう。誕生も死も、自分自身ではそのタイミングを決められない。しかし、結婚は、唯一自分で決断できる最大のイベントだ。

三交社（新宿区市谷砂土原町、米満尚司社長、03・3267・3641）は、ドラマ・映画・舞台・演劇・アフレコなど、さまざまなエンタメ界の「台本」を47年間の長きにわたり手がけ、培ってきた印刷製本や校閲の技術は他の追随を許さない。創業以来蓄積したこの技術をより役立てるべく、「ウェディング台本」は誕生した。

ウェディング台本とは、二人が出会い恋をし、結婚に至るまでのエピソードを、映画やドラマで使われる台本と同じ仕様で作成するものがある。主役はもちろん二人ではあるが、その物語には両親や友人、職場の上司や同僚が登場する。そう、結

婚式に列席する彼らがウェディング台本の登場人物になるのだ。台本に自分の名前が載って嫌な気持ちになる人は少ないはず。

さらに、ウェディング台本には、披露宴などで必要とされる、席次表や料理メニューなどの細かいペーパーアイテムを一つに集約することもできる。世界中どこを探しても同じものは存在しないこのウェディング台本が、結婚式に参列する人にとっても斬新な引出物であり、オリジナルティあふれる思い出の品になるのだ。

これから結婚を控えているお二人には、ぜひ「ウェディング台本」を検索していただきたい。資料サンプル、お見積りのご相談は無料で行っております。



「ウェディング台本」でアクセス！